

きゅういしかわしょうぎんしんようくみあい こまつしてん
旧石川商銀信用組合小松支店

種 別	国登録文化財 建造物
登録年月日	平成15年9月19日
所在地	京 町

小松市京町にある交差点の一角に建ち、鉄筋コンクリート2階建て（一部塔屋⁽¹⁾あり）、外壁がスクラッチタイル⁽²⁾貼の洋風建築である。

昭和5年（1930）に株式会社加能合同銀行の社屋として建設され、その後、北陸倉庫株式会社の事務所などを経て、昭和48年（1973）から平成13年（2001）まで石川商銀信用組合小松支店として利用された。現在は、小松市立空とこども絵本館の絵本館ホールとして利用されている。

コーナー部に円筒形の階段室塔屋を配した建物構成に特徴がある建物で、東面にみられるアールデコ⁽³⁾風デザインの玄関枠も見どころの1つとなっている。

(1)「塔屋」：建物の屋上に突き出た部分

(2)「スクラッチタイル」：表面に釘で引っ掻いたような粗い縦縞模様があり、赤褐色から淡黄色の素地色を呈した無釉のタイル。大正末年から昭和10年前後の建築でよく使われた。

(3)「アールデコ」：ヨーロッパやアメリカ（ニューヨーク）などで1920年代ごろに流行・発展した装飾。幾何学図形をモチーフとした記号的表現などを特徴とする。



↑旧石川商銀信用組合小松支店（北東側より）

東面にある玄関→

